

福証 I P O セミナー in 沖縄

福岡証券取引所 Q-Boardの活用について

2023年9月20日

証券会員制法人 福岡証券取引所

■本資料は福岡証券取引所に関する業務の説明資料として作成しています。

■記載の内容、数値等は万全を期していますが、その数値等は発表された企業情報に基づいたものであり、変更されることがあります。

■また、上場企業等についても記載、説明がされていますが、これらは個別企業への株式投資を推奨するものではありません。投資等の判断には他の情報等をご参照いただきますようご注意ください。

自己紹介

氏名 加來 英彦(かく ひでひこ)

出身 福岡県

最終学歴 西南学院大学卒業

略歴 1987年 福岡相互銀行入行
(現西日本シティ銀行)

2002年 福岡証券取引所へ出向

2005年 西日本シティ銀行法人ソリューション部

2012年 九州経済連合会へ出向

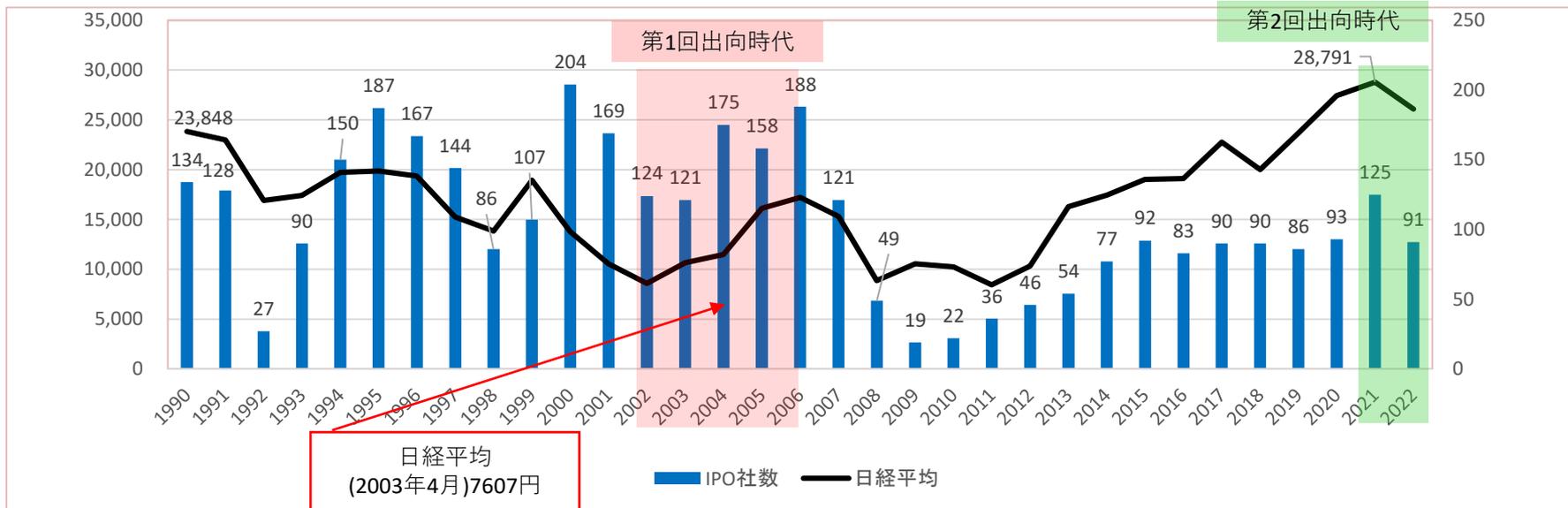
2017年 九州PPPセンターへ出向

2021年 福岡証券取引所へ2度目の出向

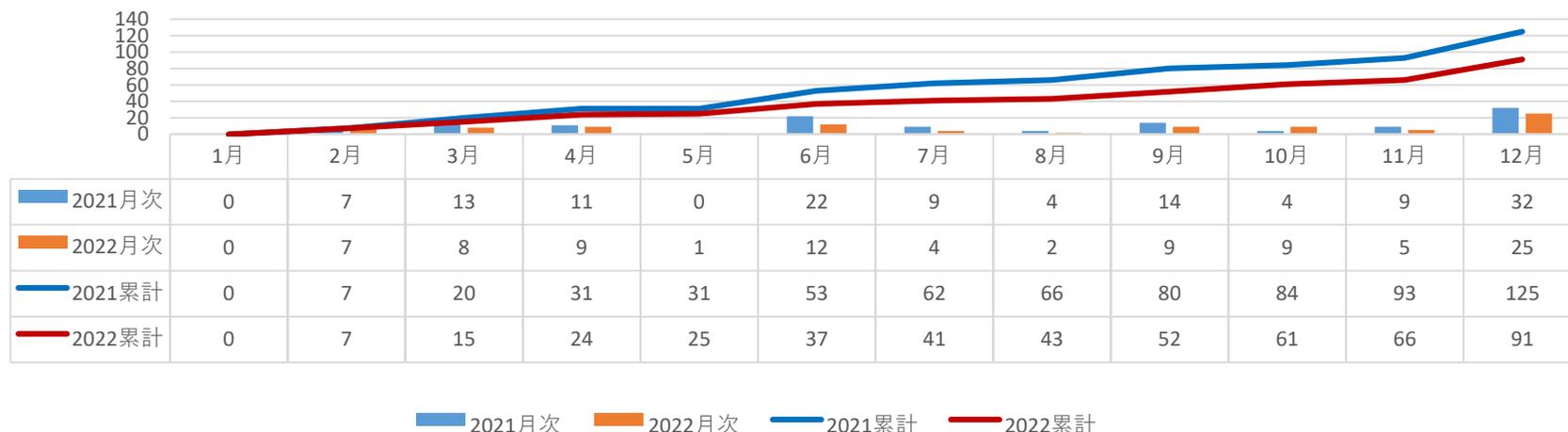
保有資格 FP1級、宅建士、知財管理士、貿易実務検定B級
農業・林業経営アドバイザー(日本政策金融公庫)他



2022年のIPO社数は**91**社（プロ向け市場を含めると112社）で前年比▲13社の減少となる。



（参考）2022年月別IPO件数の推移（対前年比）



TOPIC

2022 IPO企業分析（地域別）

北海道（1社）	キットアライブ						
東北（0社）							
北信越（5社）	エフイー介護サービス	サンウェルズ	サンケール	jig.jp	ダイウ通信		
関東（73社）	Recovery International	セイファート	ライワークス	イッジテクノロジー	CaSy	BeeX	マニキュアリアルテックイノベーション
	ビーウィズ	イメージマジック	セレクトホレーション	守谷輸送機工業	TORICO	メンタルヘルステクノロジーズ	ギックス
	セカンドサイトアソシエイト	サークルス	ストレージ王	エイ	ハットコー	クリアル	トリプルアイズ
	ANYCOLOR	坪田ホム	シヤパノンラテイスポート	M&A総合研究所	マイクロアト	AVIC	INTLOOP
	HOUSEI	unerry	エアークロゼット	日本ビジュアルシステムズ	クラシコム	シヤパノピアス	FPパートナー
	ファインズ	ポーターズ	プロダクト	グッピーズ	FIXER	キューブ	ソシオネクスト
	SBIリーディングサービス	ビジネスコーチ	リンカーズ	Atlas Technologies	FCE Holdings	plus zero	POPER
	ベースフード	ティムス	trip la	ウエルブレイド・ライゼスト	サイユーズ	property technologies	カイマーク
	スマートライブ	フーディック	Rebase	オープンワーク	トリドリ	INFORICH	note
	アイズ	イベント・インシユアランス・グループ	コーチ・エイ	アソシエーターナショナル	GENOVA	アップコン	アルファパートナーズ
	ELEMENTS	BTM	スマサホ				
東海・中部（3社）	カルビEPO	ASNOVA	ホームデザイン				
近畿（8社）	バック	ヤマチ・エニハイムイステート	マイクロ波化学	イーディーピー	eWell	グランドキューブ	大栄環境
中国・四国（0社）	monoAI technology						
九州・沖縄（1社）	ヌーラボ						
海外（0社）							

	上場日	企業名	コード	市場	所在地	主幹事	事業概要・特色
2023 (1)	2023/3/31	F u s i c	5256	Q、東G	福岡	SBI	クラウド環境を活用したシステム開発、IoT・クラウド・AIを組み合わせてデータ活用を支援するDX事業
2022 (1)	2022/6/28	ヌーラボ	5033	グロース	福岡	SMBC日興	Backlog等のクラウドサービスの開発・提供
2021 (4)	2021/2/26	室町ケミカル	4885	JQS	福岡	野村	医薬品の製造・販売、健康食品の企画・製造・販売、イオン交換樹脂の販売・加工
	2021/9/3	メディア総研	9242	Q、マザ	福岡	東洋	高専生及び大学生向けの就職活動イベントの企画等
	2021/11/1	フロンティア	4250	Q-Board	福岡	エイチ・エス	自動車部品等の企画・輸入販売事業
	2021/12/20	HYUGA PRIMARY CARE	7133	マザーズ	福岡	みずほ	在宅訪問薬局サービス、退院サポートサービス、ケアプランサービス等
2020 (2)	2020/7/15	アイキューブドシステムズ	4495	マザーズ	福岡	野村	法人向けモバイルデバイス管理サービスの提供
	2020/7/31	日本情報クリエイト	4054	マザーズ	宮崎	野村	不動産業者向けソフトウェア・サービスの提供
2019 (4)	2019/6/4	大英産業	2974	福証本則	福岡	エイチ・エス	新築マンションの分譲を中心としたマンション事業及び新築一戸建ての分譲を中心とした住宅事業
	2019/6/12	ユービーアール	7065	東2	山口	野村	パレット等の物流機器のレンタル及び販売等
	2019/6/27	新日本製薬	4931	マザーズ	福岡	みずほ	化粧品、健康食品、医薬品の企画及び通信販売、店舗販売、卸売販売
	2019/9/12	ピー・ピーシステムズ	4447	Q-Board	福岡	エイチ・エス	企業の基幹システムをクラウド化する「セキュアクラウドシステム事業」、VRシアター4D王の製造販売を行う「エモーショナルシステム事業」
2018 (3)	2018/10/18	プリントネット	7805	JQS	鹿児島	みずほ	インターネットを用いた印刷物の受注販売
	2018/12/17	グッドライフカンパニー	2970	JQS	福岡	みずほ	投資用新築一棟賃貸マンションの用地仕入・企画設計・施工・監理・賃貸仲介・賃貸管理等
	2018/12/21	テノ・ホールディングス	7037	Q、マザ	福岡	野村	直営保育所・受託保育所の運営、幼稚園や保育所に対する保育士派遣、ベビーシッターサービス・ハウスサービスの提供、tenoSCHOOL(保育士養成講座等)の運営
2017 (1)	2017/3/21	カの源ホールディングス	3561	マザーズ	福岡	野村	ラーメン専門店「一風堂」などの飲食店を展開する国内外子会社の経営管理及びそれに付帯または関連する業務等
2016 (5)	2016/6/15	ホープ	6195	Q、マザ	福岡	みずほ	自治体向け財源確保支援サービス
	2016/6/22	ジェイリース	7187	マザーズ	大分	みずほ	家賃債務保証事業
	2016/6/28	ベガコーポレーション	3542	マザーズ	福岡	野村	家具・インテリア等のインターネット通信販売事業、越境市場をターゲットとしたグローバルECサイト運営等
	2016/10/25	九州旅客鉄道	9142	東1・福本	福岡	三菱UFJモ	運輸サービス、建設、駅ビル・不動産、流通・外食及びその他事業
	2016/11/22	WASHハウス	6537	Q、マザ	宮崎	野村	コインランドリー「WASHハウス」のチェーン本部としてフランチャイズシステムの提供等
2015 (4)	2015/5/26	ブラッツ	7813	Q、マザ	福岡	大和	介護用ベッド、マットレス等ベッド周辺機器の製造、販売
	2015/8/5	エスケーホーム	1431	Q-Board	熊本	岡三	注文住宅の企画、設計、販売、施工、監理を主な事業内容とする戸建住宅事業及び付随する不動産販売事業等
	2015/10/22	グリーンベプタイト	4594	マザーズ	福岡	みずほ	がん免疫治療薬の研究、開発、製造、販売
	2015/12/17	ミスホメディ	4595	JQ	佐賀	三菱UFJモ	体外診断用医薬品の開発・製造・販売
2014 (1)	2014/5/22	東武住販	3297	Q、JQ	山口	東洋	山口、福岡県を地盤に中古住宅の再生販売事業を展開。販売価格1500万円以下の物件が中心
2013 (3)	2013/3/12	ソフトマックス	3671	マザーズ	鹿児島	野村	Web型電子カルテを主力とした総合医療情報システムを開発。九州地盤、東日本を重点開拓
	2013/3/27	タマホーム	1419	東1・福本	東京	大和	注文住宅会社。ロードサイド型独立店を積極展開し大々的な広告で集客。分譲など周辺にも展開
	2013/8/13	アメイズ	6076	福証本則	大分	大和	老舗ホテルをジョイフルが買収後、創業者が株引き取り。九州から本州へチェーン展開。外食も
2012 (5)	2012/2/22	マックスバリュ九州	3171	JQS	福岡	野村	九州地盤のイオン系食品スーパー。破綻した壽屋の受け皿として設立。ディスカウントも運営
	2012/4/20	ウチヤマホールディングス	6059	JQS	福岡	大和	介護、カラオケ、飲食店が3本柱。介護は入居一時金なしの有料老人ホームが主体。全国展開
	2012/11/21	エストラスト	3280	マザ	山口	SBI	山口県内首位のマンション開発業者。福岡など九州へ攻勢。環境配慮型物件に強み。管理も併営
	2012/12/19	モバイルクリエイト	3669	マザ・Q	大分	野村	タクシーやバス向けに車両などの移動体管理システム提供。九州地盤だが関西や首都圏進出
	2012/12/21	グランディーズ	3261	Q-Board	大分	エイチ・エス	大分、別府が地盤の不動産会社。低価格の建売住宅を軸に、投資用と分譲マンションも手掛ける

	2022年公表		2021年公表		2020年公表	
1	知名度や信用度の向上	68%	知名度や信用度の向上	69%	知名度や信用度の向上	67%
2	優秀な人材の確保	62%	優秀な人材の確保	60%	優秀な人材の確保	59%
3	従業員の士気向上	40%	資金調達力の向上	50%	資金調達力の向上	45%
4	資金調達力の向上	37%	従業員の士気向上	31%	従業員の士気向上	35%
5	社内管理体制の強化	19%	社内管理体制の強化	18%	社内管理体制の強化	22%
6	売上の拡大	17%	事業継承	16%	事業継承	14%
7	事業継承	15%	売上の拡大	12%	売上の拡大	14%
8	創業者利益の獲得	7%	創業者利益の獲得	7%	創業者利益の獲得	3%
9	その他	5%	その他	3%	その他	2%
10	国内株式市場の活況	0%	国内株式市場の活況	0%	国内株式市場の活況	0%
	回答企業社数 215社		回答企業社数 248社		回答企業社数 269社	

出典：(株)帝国データバンク 「株式上場意向に関するアンケート調査」
注) 複数回答



株式会社アドバンスクリエイト (8798)

(大阪府)

【事業概要】 保険業

2022年9月28日(水)

福証**本則**へ

重複上場

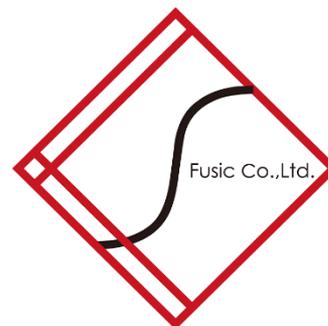


株式会社Fusic (5256)

(福岡県)

【事業概要】 情報・通信業

2023年3月31日(金)
福証**Q-Board**と
東証グロースへ
同時上場



LA HOLDINGS

株式会社LAホールディングス (2986)

(東京都)

【事業概要】 不動産業

2023年6月14日(水)

福証本則へ

重複上場



➤ 経緯：

- ①福証中期経営方針において、国際金融拠点誘致の動きを踏まえつつ、「その機能を一層強化していく」ことを経営方針として掲げている。
- ②福証機能強化の一環として、2022年10月福証活性化推進協議会に分科会が設置され、プロ投資家向け市場の開設を含め、検討・議論が行われました。
- ③分科会は、2023年5月22日開催の活性協総会において、福証がプロ投資家向け市場の開設に向けて詳細な検討を行っていくことを期待したいと報告した。

➤ 目的：

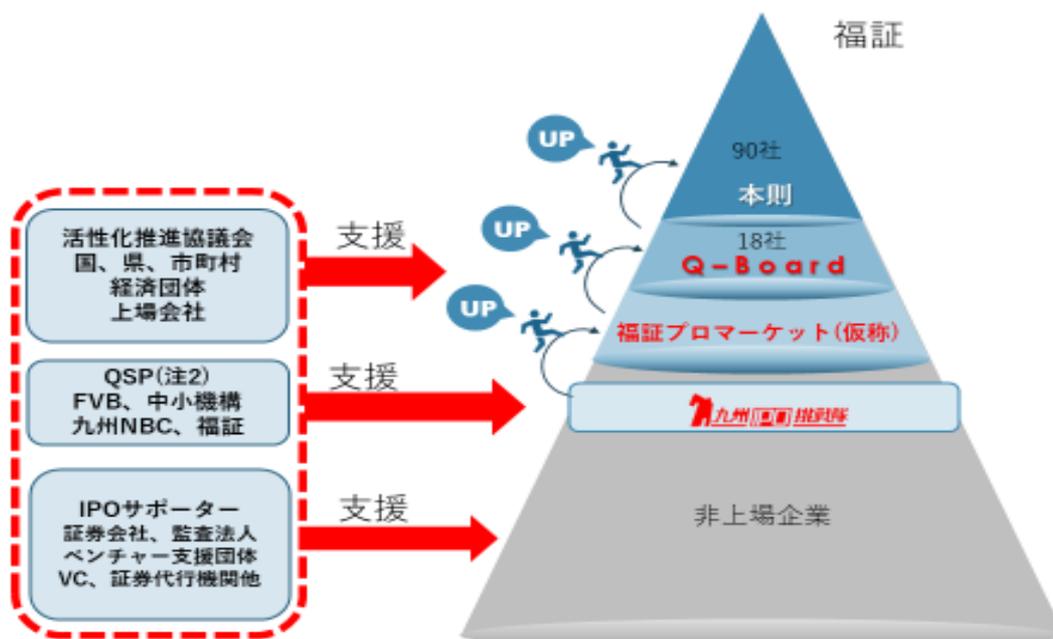
- ①プロ投資家向け市場は、その上場株式を買う主体をプロ投資家等に限定する代わりに、一般投資家が参加する市場に比べると、株式上場のハードルが高くないという特徴があります。
- ②福証は、新興企業を中心に年間のべ200社以上の経営者等と面談を行っていますが、ある程度の成長を遂げ、体制も整備しているけれども、上場申請にあと一歩及ばないという企業が多くみられます。
- ③新たに開設するプロ投資家向け市場は、将来は一般市場上場を目指すなど成長意欲のある企業に、成長に向けての選択肢を増やしていただくことを主目的として運営していきます。
- ④新市場開設と並行して、福証は、上場を目指す企業の支援策、上場後の支援策の充実を進め、地域企業の株式上場を通じた成長と企業価値向上のお手伝いをしていきます。
- ⑤併せて、後継者問題など事業承継を経営課題とする企業が多いことに鑑み、こうした企業がその経営基盤を強固にする上で、新市場を活用していただくことを想定しています。 等々

福証最新のTOP I C④ 福証プロマーケットについて②

➤ 今後の見通し：

- ①福証は、活性化協分科会の報告書を踏まえ、東京証券取引所により運営されているTOKYO PRO Marketの制度を基本的に踏襲しながら、新市場の詳細な制度設計を行っていきます。
- ②これらの準備は、新市場を2024年度後半に開設することを想定した上で進めてまいります。

福証プロマーケット(仮称)は、
本則・Q-Boardを目指す市場として位置づけ
地域でベンチャー企業等の上場を支援



(注1)上場会社数は2023年5月25日現在

(注2) QSPとは、九州中小・ベンチャー企業IPO支援プロジェクト

本日お伝えしたいこと

- 福岡証券取引所とは
- 福岡証券取引所Q-Boardの活用について
- 福岡証券取引所の上場支援

本日お伝えしたいこと

- 福岡証券取引所とは

- 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

- 福岡証券取引所の上場支援

1 福岡証券取引所とは

設立	1949年6月7日（開所7月4日）
組織形態	証券会員制法人
会員数	21社
上場会社数	108社
うち単独	24社
	(本則 19社、Q-Board 5社)
取引時間	前場 9:00～11:30 後場 12:30～15:30

2023年8月31日現在

- 九州・沖縄・中四国地区における唯一の金融商品取引所
- 地域の直接金融の場
- 地域密着型

2001年までに東京・大阪に近接した地方取引所が廃止され、東京・大阪に集約。

福証は、地域に残された数少ない取引所の一つとなっており、地域の視点を持ち、地域経済と一体となった運営を展開。



証券会員制法人札幌証券取引所
本則・(アンビシャス)

株式会社
日本取引所グループ(JPX)
※2013年1月4日発足

株式会社東京証券取引所
プライム・スタンダード・(グロース)

株式会社大阪取引所
市場デリバティブ取引を取扱

株式会社名古屋証券取引所
プレミア・メイン・(ネクスト)

証券会員制法人福岡証券取引所
本則・(Q-Board)

※()内は新興市場の名称

過去廃止になった取引所

神戸証券取引所(1967年閉鎖)

新潟証券取引所(2000年に東証へ吸収合併)

広島証券取引所(2000年に東証へ吸収合併)

京都証券取引所(2001年に大証へ吸収合併)

1 福岡証券取引所とは 九州・沖縄・中国・四国地方 唯一の取引所

名 称	証券会員制法人 福岡証券取引所
所 在	福岡市中央区天神 2-14-2
設 立	1949年(昭和24年)
会 員 数 (2023年3月末現在)	証券会社 21 社
上場企業数 (2023年3月末現在)	108社 (重複 84社、単独 24社)
売 買 高 (2022年度中)	1,244 万株
売 買 代 金 (2022年度中)	110 億円

1 福岡証券取引所とは これまでの軌跡

- 明治17年（1884）** **博多米商会所設立**
福岡証券取引所は、明治17年、米穀の売買取引市場である博多米商会所を開設したのが始まりです。その後、明治26年に(株)博多米穀取引所に改称、明治28年に(株)博多米穀株式取引所となり、大正3年に米穀取引を廃止し、株式取引を専業とする(株)博多株式取引所となりました。
- 昭和24年（1949）** **福岡証券取引所設立**
昭和18年に全国11取引所統合により、日本証券取引所福岡支所となりましたが、昭和22年に解散し、昭和23年の証券取引法の公布を受けて、昭和24年に福岡証券取引所が設立され、売買立会を開始しました。
- 平成10年（1998）** **福岡証券取引所活性化推進協議会設立**
経済界や行政など各界が一体となり、本所の活性化を図り、地域経済の発展と、アジアの拠点としての九州の役割高揚に資することを目的として、協議会が設立されました。
- 平成11年（1999）** **福証単独上場会社の会結成**
本所だけに上場している単独上場会社をメンバーとして、株式に関する諸般の問題について研究討議を行い、あわせて株式の適正にして円滑なる流通に寄与することを目的として設置されました。
- 平成12年（2000）** **新興市場「Q-Board」開設**
成長の可能性のある企業を対象として、機動的な資金調達機会を提供し、新規産業の育成を支援するとともに、投資者に対して幅広い投資機会を提供することを目的として、ベンチャー企業向け新興市場「Q-Board」が開設されました。
システム売買へ移行※（売買立会場閉場）
売買立会場は約50年の歴史に幕を降ろしました。
※単独上場銘柄のみ。重複上場銘柄については平成19年に移行。
- 平成13年（2001）** **証券会員制法人福岡証券取引所へ名称変更**
九州中小・ベンチャー企業IPO支援プロジェクト（QSP）発足
「福証IRフェア」第1回開催
「九州IPO挑戦隊」発足
九州・沖縄地区の各中小企業支援機関等(応援団)の支援を仰ぎつつ、福岡証券取引所での株式公開を目指す企業をサポートする『九州IPO挑戦隊』事業を開始しました。
- 平成17年（2005）** **「福岡証券取引所 企業交流会」第1回開催**
平成18年（2006） **福岡証券取引所開所60周年の節目を迎え、福証市場の一層の活性化を図るため、福岡証券取引所と同活性化推進協議会の共催により、平成22年2月に『福岡証券取引所 企業交流会』を開催しました。**
平成21年（2009） **アジア株上場制度創設**
日本での資金調達の途を開くことを通じて、九州・アジア相互の発展に資することを目的とし、現行の本則市場及び**Q-Board**にアジア企業を念頭においた外国株券等の上場制度等が導入されました。
- 平成22年（2010）** **九州IPO挑戦隊から初の福証上場（東武住販：Q-Board、JASDAQ）**
九州IPO挑戦隊から初の福証単独上場（エスケーホーム：Q-Board）
「九州IPONAVIGATE」創設
QSPの新規事業として、情報発信機能と相談窓口機能を兼ね備えたIPOに特化したプラットフォーム「九州IPONAVIGATE」を創設しました。
- 平成26年（2014）** **「地域における企業の株式上場に向けた成長支援に関する協力協定」締結**
平成27年（2015） **令和元年（2019）12月現在で、九州7県・沖縄・山口・広島各県に本店所在の銀行19行各々と協定を締結しています。**
平成28年（2016）
- 平成29年（2017）**

1 福岡証券取引所とは 立会場があった頃の福証の様子(平成8年)



本日お伝えしたいこと

- 福岡証券取引所とは
- 福岡証券取引所Q-Boardの活用について**
- 福岡証券取引所の上場支援

2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

- ▶ 福岡証券取引所には、「**本則市場**」と「**Q-Board**」の2つの市場が。
- ▶ それぞれの市場コンセプトに応じた審査基準を設定し、上場審査を実施。

【Q-Board】

【対象とする企業】

- ▶九州周辺に本店を有する企業
または九州地域周辺での事業
実績（計画）のある企業
- ▶新しい技術、ユニークな発想
等により、今後成長の可能性
がある企業

【本則市場】

【対象とする企業】

- ▶一定の企業規模、利益実績を
有する企業
- ▶安定した事業基盤を有し、今
後において更なる事業拡大を
目指す企業

2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

- 福岡証券取引所には新興市場である Q-Boardと本則市場とがある。
福証の審査基準（形式基準）

区分	Q-Board	本則
株主数	200人以上	300人以上
上場時公募・売出	500単位以上の公募	※ 下記参照
流通株式数	—	—
流通株式比率	—	—
上場時価総額	3億円以上	10億円以上
流通株式時価総額	—	—
純資産の額	正	3億円以上（単体：正）
利益	—	最近1年間で5,000万円以上
売買	—	—
CGコード	基本原則	基本原則

※ 流通株式数2,000単位以上かつ上場株式数の25%以上 又は 上場日の前日までに公募又は売出しを1,000単位又は上場株式数の10%のいずれか多い株式数以上を行うこと

2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

●新興市場である Q-Boardと東証グロースの比較

区分	Q-Board	東証グロース
株主数	200人以上	150人以上
上場時公募・売出	500単位以上の公募	500単位以上の公募
流通株式数	—	1,000単位以上
流通株式比率	—	25%以上
上場時価総額	3億円以上	—
流通株式時価総額	—	5億円以上
純資産の額	正	—
利益	—	—
売買	—	—
C Gコード	基本原則	基本原則

2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

費用(東証グロースとの比較)

◆上場時 (イニシャルコスト)

項目	Q-Board	東証グロース
上場審査料	50万円	200万円
新規上場手数料	(定額) 150万円	(定額)100万円
	(定率) -	(定率)公募総額の 万分の 9 売出総額(OA含む)の 万分の 1
計	200万円	300万円 + α

◆年賦課金及び上場後の上場手数料 (ランニングコスト)

項目	Q-Board	東証グロース
年賦課金 ※1	単独：42万円～60万円 + T.利用料12万円 重複：6万円～24万円	48万円～408万円 + T Dnet利用料12万円
追加上場手数料 ※2	調達額の万分の2	調達額の万分の8

※1 上場時価総額による

※2 新株の上場に係る料金

2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

費用(上場時手数料シミュレーション)

前提

・公募	50,000 株
・売出 (引受人の買取引受)	80,000 株
・売出 (オーバーアロットメント)	20,000 株
・公募又は売出価格	1,560 円

	Q-Board	東証グロース
上場審査料	500,000円	2,000,000円
新規上場料	1,500,000円	1,000,000円
公募分	0円	$50,000 \text{株} \times 1,560 \text{円} \times 9/10000 = 70,200 \text{円}$
売出し分	0円	$(80,000 \text{株} + 20,000 \text{株}) \times 1,560 \text{円} \times 1/10000 = 15,600 \text{円}$
合計	2,000,000円	3,085,800円

2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

● 上場した経営者から聞かれる声



上場会社

✓ 小規模であったが、上場準備から最短で上場できた。
あの時上場できなければ、今の当社はない。

✓ 福証Q-Boardは時価総額が小さな企業でも比較的早期に上場することが可能で、上場後順調に成長する企業が多い。



福証



上場会社

✓ 福証Q-Boardは、流動性が低く、資金調達が少ない。

✓ 流動性・資金調達ともに、当該個別企業の問題で、市場の大小の問題と直接の関係はありません。



福証

2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

●証券会社等から聞かれる声



証券会社

✓ 上場を大学入学、東証を東大、福証を九大と例えるなら、東大に入るため何年も浪人するより、九大に最短で入学した方が良い。

✓ 福証Q-Board単独上場会社15社の内、6社が東証マザーズ(現グロース) 2社が東証二部(現スタンダード)にステップアップ上場しています。



福証



TPM上場会社

✓ TPM※は監査期間が1期で上場でき、まずTPMに上場することになったが、その後、Q-Boardに上場したい。

✓ 2021年度上場した2社がTPM経由でした。



福証

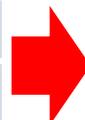
※TPMとは、TOKYO PRO Marketの略で、東京証券取引所が運営している「プロ投資家向け市場」

2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

●Q-Boardから旧マザーズ等へステップアップの事例

➤ 歴代Q-Board単独上場会社15社

4827	ビジネス・ワンホールディングス (株)
2423	ジェイエムテクノロジー (株)
3359	(株) cotta(旧 株 タイセイ)
1401	(株) エムビーエス
8996	(株) ハウスフリーダム
3047	(株) TRUCK-ONE
3824	メディアファイブ (株)
3235	トラストホールディングス (株) (HD化)
3243	ダイヨシトラスト
3440	日創プロニティ(株)
3261	(株) グランディーズ
1431	(株) Lib Work (旧 株 エスケーホーム)
4447	(株) ピー・ビーシステムズ
4018	(株)Geolocation Technology
4250	(株)フロンティア



➤ マザーズ市場 (現グロース市場) への
ステップアップ上場6社

3359	(株) cotta(旧 株 タイセイ)
1401	(株) エムビーエス
3286	トラストホールディングス (株) (トラストパーク 株 ⇒HD化)
3261	(株) グランディーズ
1431	(株) Lib Work (旧 株 エスケーホーム)
4447	(株) ピー・ビーシステムズ

✓ 東証2部 (現スタンダード市場) への
ステップアップ上場2社 福証は本則



3440	日創プロニティ(株)
8996	(株) ハウスフリーダム

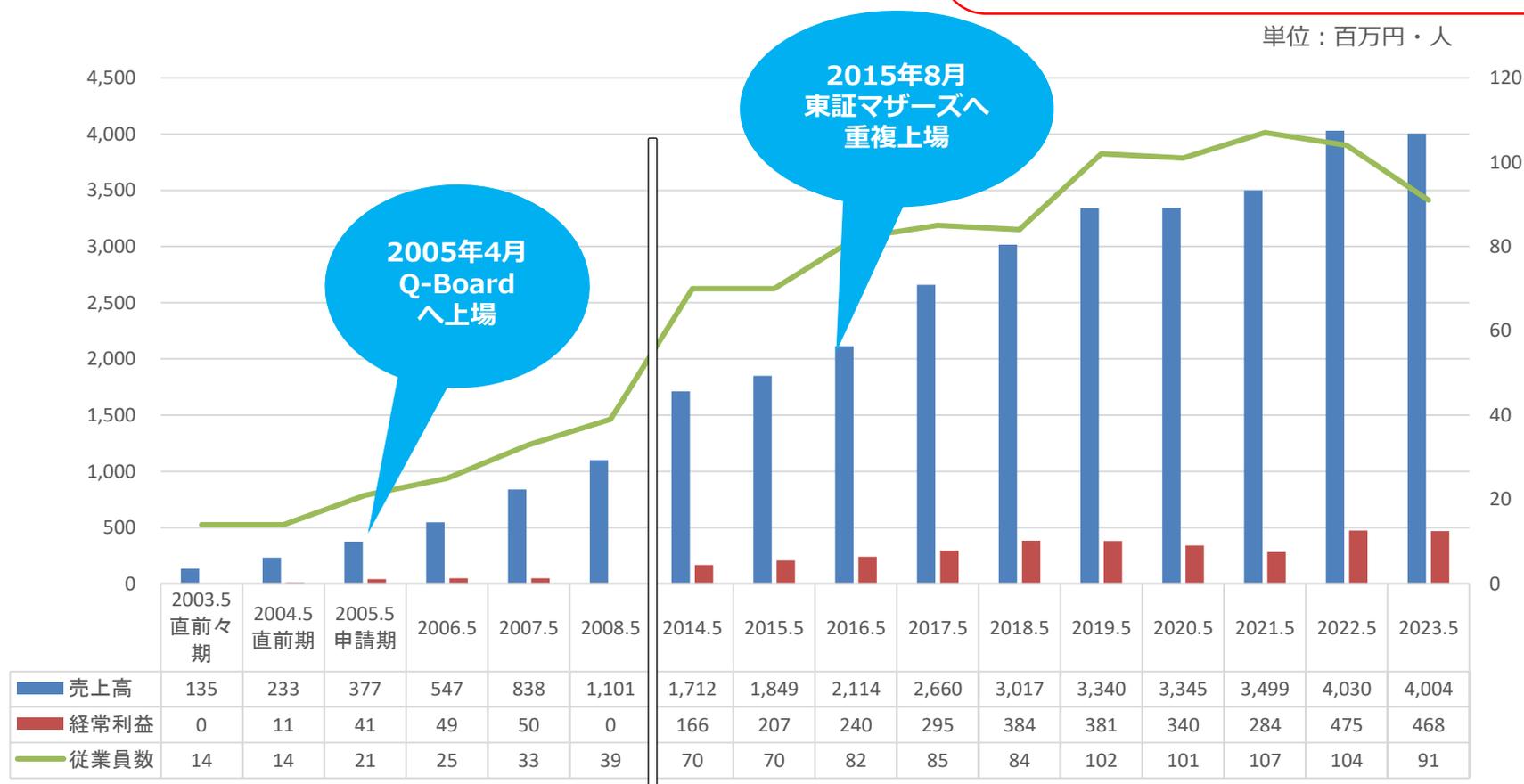
2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

●IPOを活用した成長戦略～事例 エムビーエス



株式会社エムビーエス(1401)
 【上場市場】 Q-Board → マザーズ
 > 東証グロース (2022.4)
 【上場日】 2005年4月26日
 【設立日】 1997年6月
 【業種】 住宅及び諸建造物の外装リフォーム全般、
 住宅及び諸建造物の内装リフォーム全般
 その他リフォームに関するコンサルティング
 機能性塗料の開発及び販売、 建築工事業

単位：百万円・人



2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

●IPOを活用した成長戦略～事例 cotta



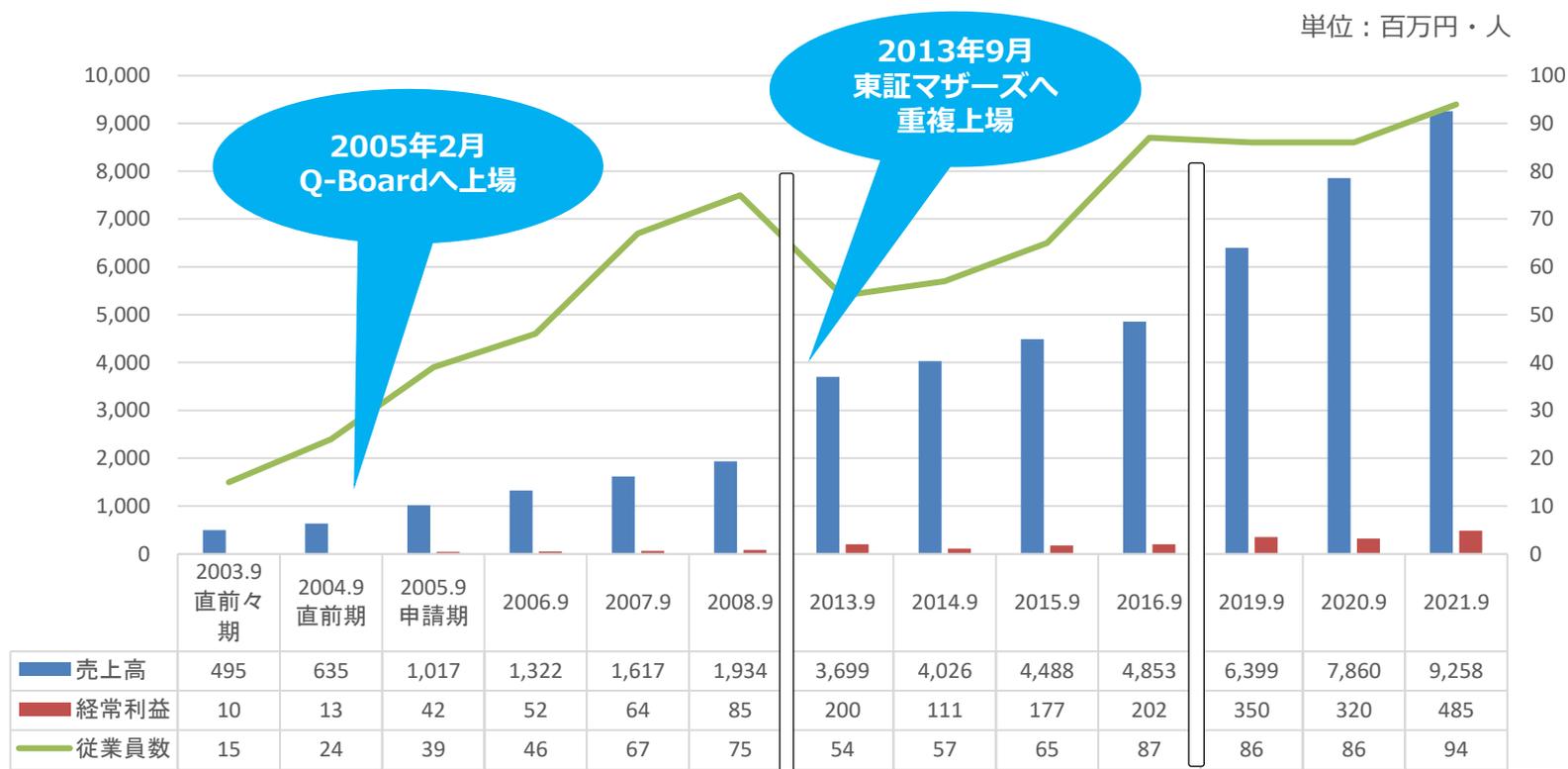
株式会社cotta(3359)

【上場市場】Q-Board→マザーズ
 >東証グロース(2022.4)

【上場日】2005年2月

【設立日】1998年12月

【業種】製菓食材及び食品包装資材の販売



2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

●IPOを活用した成長戦略～事例 日創プロニティ

日創プロニティ株式会社



日創プロニティ株式会社 (3440)

【上場市場】 福証本則(2019.7)、東証二部

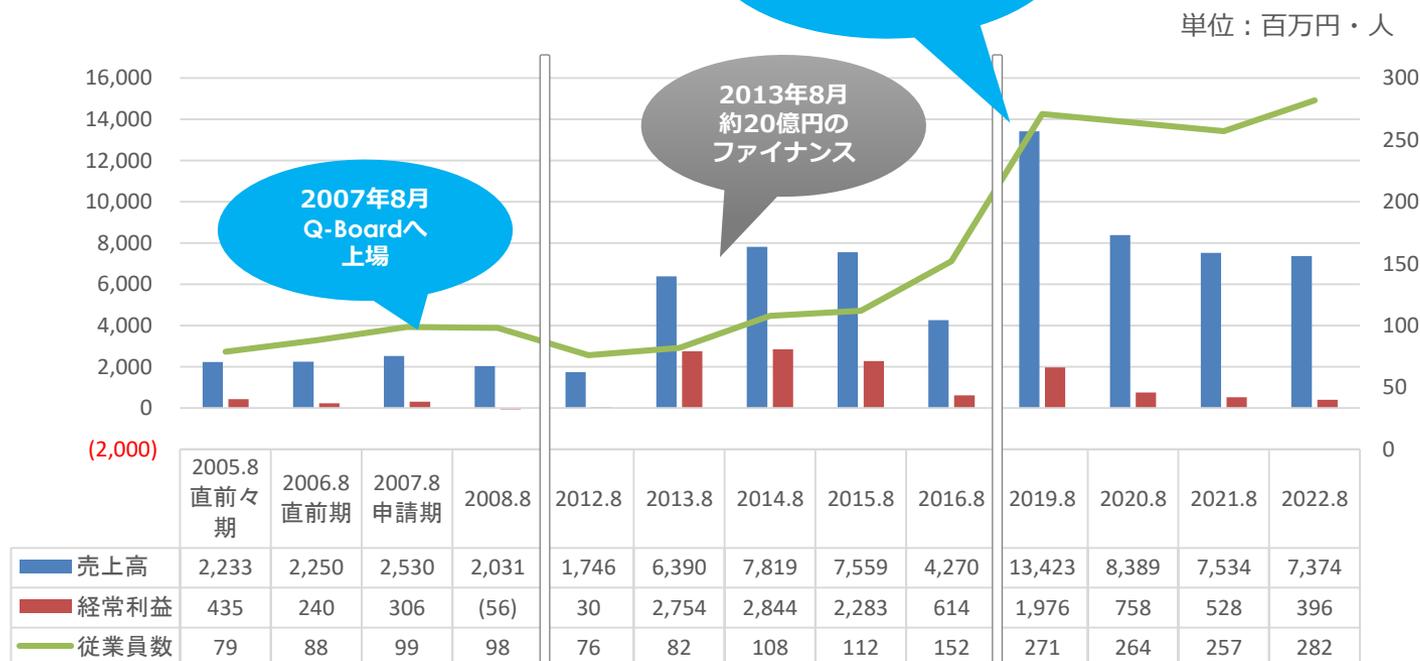
➤東証スタンダード (2022.4)

【上場日】 2007年8月8日

【設立日】 1983年9月1日

【事業概要】

- ・材料仕入から切断、曲げ、プレスから組立まで一括加工の「オールインワン加工システム」による高品質、短納期、低コストの提供を目指す総合金属加工業



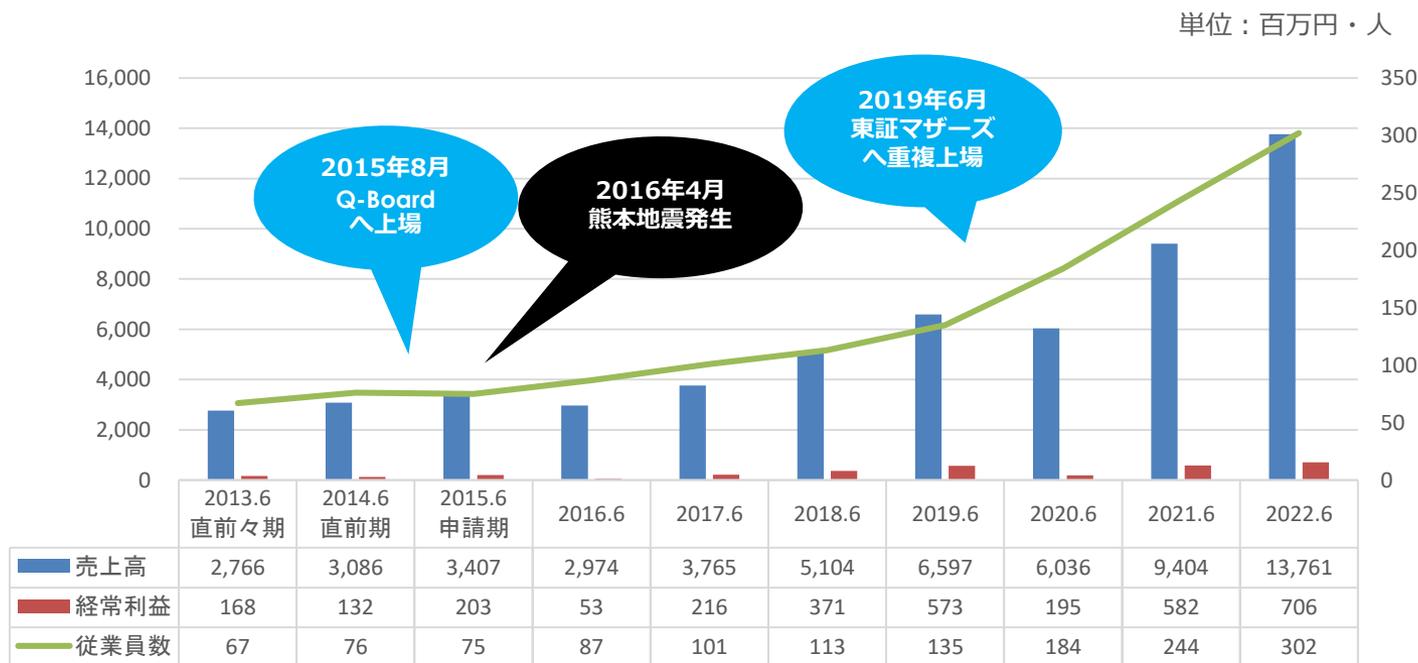
2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

●IPOを活用した成長戦略～事例 Lib Work



LibWork

株式会社リブワーク (1431)
 (旧：株式会社エスケーホーム)
 【上場市場】 Q-Board → マザーズ(2019.6)
 > 東証グロース (2022.4)
 【上場日】 2015年8月5日
 【設立日】 1997年8月
 【事業概要】
 ・戸建住宅事業 (注文住宅の企画、設計、販売、施工、管理など)



2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

●IPOを活用した成長戦略～事例 Geolocation Technology TPMから福証Q-Boardへ上場



もっと速くに、もっと近くに。
Geolocation Technology



株式会社Geolocation Technology (4018)

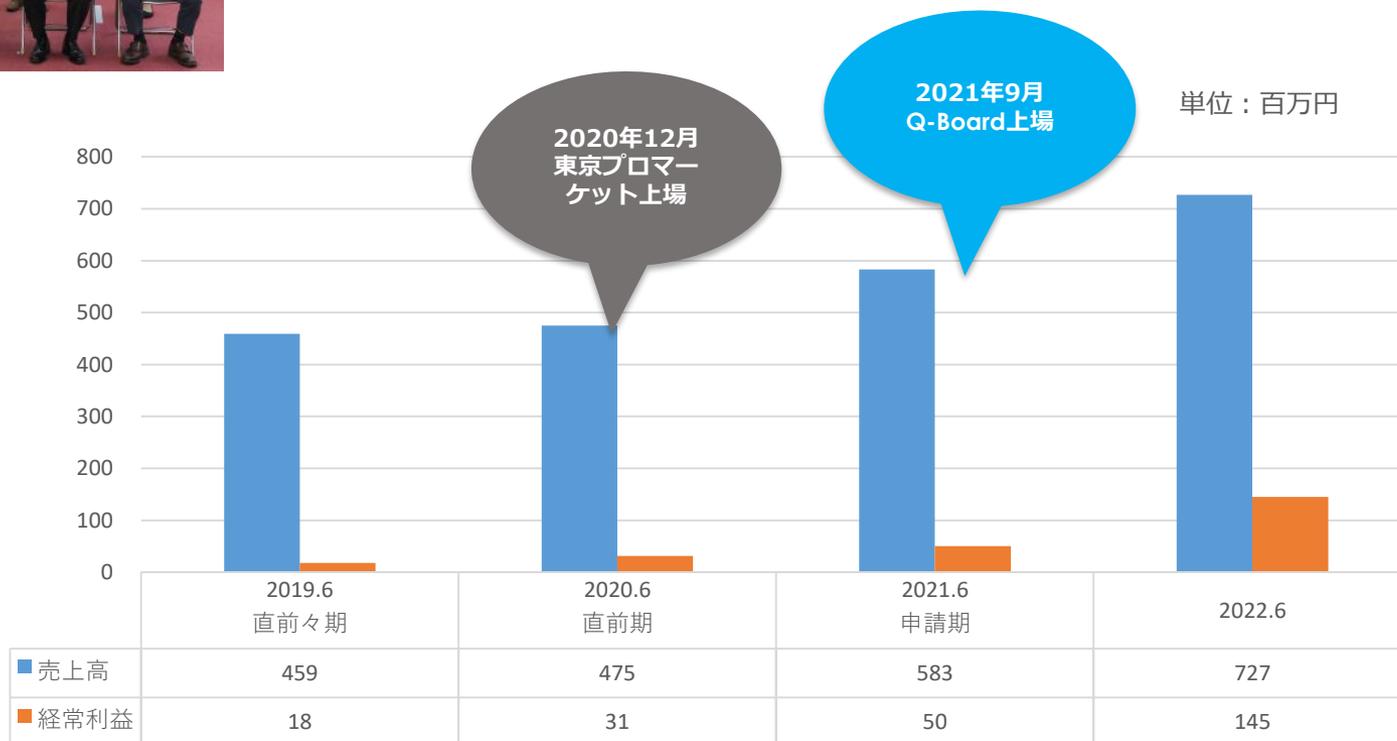
【上場市場】 **Q-Board**

【上場日】 2021年9月13日

【設立日】 2000年2月

【事業概要】

- ・ IPアドレスデータベース「SURFPOINT」を
基にした技術・サービスの提供等



2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について

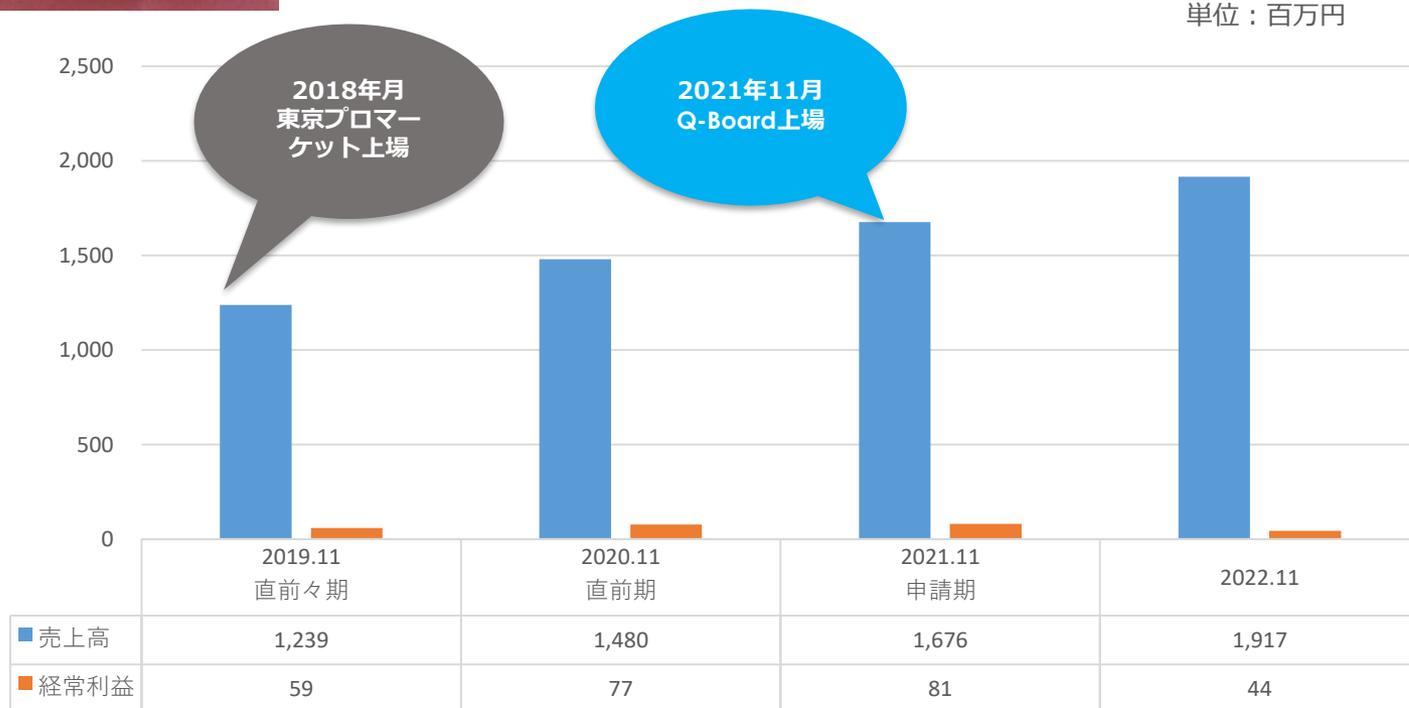
●IPOを活用した成長戦略～事例 フロンティア TPMから福証Q-Boardへ上場



FRONTIER

株式会社フロンティア (4250)
 【上場市場】 **Q-Board**
 【上場日】 2021年11月1日
 【設立日】 2003年12月
 【事業概要】
 ・自動車部品等の企画・輸入販売事業

単位：百万円



2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について Q-Board単独上場期間の実績例

企業名 【QB上場日】 【東証上場日】 (QB単独上場期間)	売上（百万円）			経常利益（百万円）			時価総額（百万円）		
	IPO 直前期	東証上場年 の決算時	増加率	IPO 直前期	東証上場年 の決算時	増加率	IPO 公開ベース	QB単独 上場最終 月末時点	増加率
グランディーズ 【2012.12.21】 【2014.12.22】 (2年0ヶ月)	単 655 (2011.12)	単 2,204 (2014.12)	+236%	単 56	単 304	+444%	362	2,076	+472%
ピー・ピーシステムズ 【2019.9.12】 【2022.10.6】 (3年0ヶ月)	単 1,485 (2018.9)	単 2,503 (2022.9)	+68%	単 14	単 262	+1722%	1,806	5,254	+190%
LibWork 【2015.8.5】 【2019.6.18】 (3年10ヶ月)	単 3,086 (2014.6)	単 6,597 (2019.6)	+113%	単 132	単 573	+332%	872	→ 2,810	+222%
cotta 【2005.2.16】 【2013.9.17】 (8年7ヶ月)	単 635 (2004.9)	単 3,071 (2013.9)	+383%	単 13	単 172	+1182%	484	→ 3,663	+655%

2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について Q-Board単独上場期間の実績例

企業名 【QB上場日】 【東証上場日】 (QB単独上場期間)	売上 (百万円)			経常利益 (百万円)			時価総額 (百万円)		
	IPO 直前期	東証上場年 の決算時	増加率	IPO 直前期	東証上場年 の決算時	増加率	IPO 公開ベース	QB単独 上場最終 月末時点	増加率
エムビーエス 【2005.4.26】 【2015.8.13】 (10年3ヶ月)	単 233 (2004.5)	単 1,849 (2015.5)	+692%	単 11 → 単 207	+1782%	419 → 1,796	+328%		
日創プロニティ 【2007.8.8】 【2019.7.16】 (11年11ヶ月)	単 2,250 (2006.8)	単 8,579 (2019.8)	+281%	単 240 → 単 1,517	+532%	2,100 → 6,484	+208%		
ハウスフリーダム 【2006.2.10】 【2022.12.23】 (16年10ヶ月)	連 4,998 (2004.12)	連 12,966 (2022.12)	+159%	連 130 → 連 553	+322%	1,030 → 2,761	+167%		

2 福岡証券取引所Q-Boardの活用について 福証上場企業データ(直近10年間)

上場年月	新規上場市場	企業名	業種	上場直前期 上段：売上高 下段：経常利益	主幹事証券	監査法人	現市場
2023.6	JASQ(G)	(株) L Aホールディングス	不動産業	11,669 2,033	みずほ	興亜	東証GRT 福証本則
2023.3	Q-Board 東証GRT	(株) F u s i c	情報・通信業	1,124 71	SBI	トーマツ	Q-Board 東証GRT
2022.9	福証本則	アドバンスクリエイト	保険業	11,019 1,925	大和	桜橋	福証本則 東証PRM
2021.11	Q-Board	(株) フロンティア	化学	1,480 77	エイチ・エス	仰星	Q-Board
2021.9	Q-Board	(株) Geolocation Technology	情報・通信業	475 31	エイチ・エス	トーマツ	Q-Board
2021.9	Q-Board マザース	メディア総研(株)	サービス業	702 127	東洋	如水	Q-Board 東証GRT
2019.9	Q-Board	(株) ピー・ビーシステムズ	情報・通信業	1,485 14	エイチ・エス	海南	Q-Board 東証GRT
2019.6	福証本則	大英産業(株)	不動産業	27,831 971	エイチ・エス	三優	福証本則
2018.12	Q-Board マザース	(株) テノホールディングス	サービス業	6,678 152	野村	トーマツ	福証本則 東証PRM
2018.12	Q-Board マザース	ポート(株)	サービス業	1,931 ▲136	大和	トーマツ	Q-Board 東証GRT
2016.11	Q-Board マザース	WASHハウス(株)	サービス業	2,050 219	野村	トーマツ	Q-Board 東証GRT
2016.10	福証本則 東証1部	九州旅客鉄道(株)	陸運業	377,989 32,035	三菱UFJモ	トーマツ	福証本則 東証PRM
2016.6	Q-Board マザース	(株) ホープ	サービス業	1,142 71	みずほ	トーマツ	Q-Board 東証GRT
2015.8	Q-Board	(株) Lib Work	建設業	3,086 132	岡三	三優	Q-Board 東証GRT
2015.3	Q-Board マザース	(株) プラッツ	その他製品	4,500 286	大和	EY新日本	Q-Board 東証GRT
2014.5	Q-Board JASQ(S)	(株) 東武住販	不動産業	3,579 261	東洋	トーマツ	福証本則 東証STD
2013.8	福証本則	(株) アメイズ	サービス業	8,505 710	大和	トーマツ	福証本則
2013.3	福証本則 東証1部	タマホーム(株)	建設業	169,651 4,097	大和	トーマツ	福証本則 東証PRM

本日お伝えしたいこと

- 福岡証券取引所とは
- 福岡証券取引所Q-Boardの活用について
- 福岡証券取引所の上場支援**

3 株式上場の支援 ～九州IPO挑戦隊～



- 対象：今後3～5年のうちに株式上場を果たしたいと明確な目標を有している企業のうち、監査法人との契約がまだ決定していない企業。（選抜制）
- 内容：全8回にわたる監査法人(トーマツ、EY新日本)の協力による挑戦隊独自のスペシャルプログラム「IPOチャレンジアカデミー」の受講
- 目的：上場に向けた実践的な知識の習得と企業力を高めるため、「上場までの事業計画書」の作成を最終目標とする。



- 主催：QSP（福岡県ベンチャービジネス支援協議会・九州ニュービジネス協議会・中小企業基盤整備機構九州本部・福岡証券取引所（事務局））

3 福岡証券取引所の上場支援



第15期生 7社 2023年6月



入会証



第14期生 最終報告会の様子 2022年12月

セミナーの様子



(参考)九州IPO挑戦隊入会企業一覧(計73社)

※左記企業数は累計
(下表は倒産企業等除く)

第1期生(2009年7月入会)	第3期生(2010年9月入会)	第6期生(2013年6月入会)	第9期生(2016年6月入会)
<ul style="list-style-type: none"> ● 晴天(福岡) ● インターウェブ(鹿児島) ● エイムテック(熊本) ● エスエイ検査サービス(大分) ● エストラスト(山口) ● 木村情報技術(佐賀) ● 東武住販(山口) ● 益正グループ(福岡) ● ユーリンクス(福岡) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新栄クリエイト(山口) ● エコファクトリー(熊本) ● クイックウォッシュ(福岡) ● アステックペイント(福岡) ● フロンティア(山口) 	<ul style="list-style-type: none"> ● オンザリングス(広島) ● 九州スタッフ(福岡) ● クハラ(山口) ● コベル(福岡) 	<ul style="list-style-type: none"> ● グランドビジョン(福岡) ● グローバルブレインズ(福岡) ● ネオ倶楽部(福岡) ● Maeda(大分) ● リーラス(東京)
	第4期生(2011年4月入会)	第7期生(2014年6月入会)	第10期生(2017年6月入会)
	<ul style="list-style-type: none"> ● Lib Work(熊本) ● 果実堂(熊本) ● 関家具(福岡) ● トウトウモロウ(福岡) 	<ul style="list-style-type: none"> ● TRN(福岡) ● スペースエージェンシー(熊本) ● ディー・アンド・エイチ(福岡) ● 吉川建設(長崎) 	<ul style="list-style-type: none"> ● クマモト敬和(熊本) ● クロスエイジ(福岡) ● サニーハウス(福岡) ● のぶちゃんマン(京都)
第2期生(2010年2月入会)	第5期生(2012年5月入会)	第8期生(2015年6月入会)	第11期生(2018年6月入会)
<ul style="list-style-type: none"> ● 黒木(福岡) ● ヒューマン・ネットワーク(長崎) ● ブルーム(佐賀) ● やまそう(福岡) ● レオロジー機能食品研究所(福岡) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 丸久鋼材(福岡) ● ミリオネット(福岡) 	<ul style="list-style-type: none"> ● エトウ(福岡) ● スパークジャパン(宮崎) ● 福岡情報ビジネスセンター(福岡) ● ユーコネット(福岡) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 売れるネット広告社(福岡) ● ロカボワークス(福岡) ● ONE FOR ALL(福岡)

青字は福証上場企業

(参考)九州IPO挑戦隊入会企業一覧(計73社)

※左記企業数は累計
(下表は倒産企業等除く)

第12期生(2019年6月入会)	第15期生(2023年6月入会)		累計	
● アイクリエーション(大分)	● アプリップリ(福岡)		福岡	40
● あんしんサポート(福岡)	● 新北九州工業(福岡)		佐賀	2
● オファサポート(宮崎)	● 西九州メディア(長崎)		長崎	4
● ジエイウェイブ(福岡)	● アシストユウ(宮崎)		大分	3
● ジョブマネ(沖縄)	● セールスアカデミー(福岡)		熊本	8
	● 八光オートメーション(福岡)		宮崎	3
	● トイメディカル(熊本)		鹿児島	3
第13期生(2021年6月入会)			沖縄	1
● WISHシステムコンサルティング(鹿児島)			山口	6
● ツバメ・イータイム(山口)			広島	1
● 寶結(福岡)			京都	1
第14期生(2022年6月入会)			東京	1
● 南の太陽(鹿児島)			計	73
● ダイヤモンドブルーイング(熊本)				
● アオン(山口)				
		青字は福証上場企業		40

3 福岡証券取引所の上場支援 ～九州IPO NAVIGATE～

●九州IPO NAVIGATE

- 福岡証券取引所ホームページのサイト
- 上場を目指す企業さま向けのIPOに特化したプラットフォーム

【Information（情報発信）】

- IPOサポーターが主催しているセミナー・イベント等の発信。



【Navigation（相談窓口）】

- 上場に興味がある企業が、より気軽にメールや電話で相談できる窓口。



SUPPORTER

- 相談企業の希望に応じて、IPOサポーターとのマッチングの機会を提供。



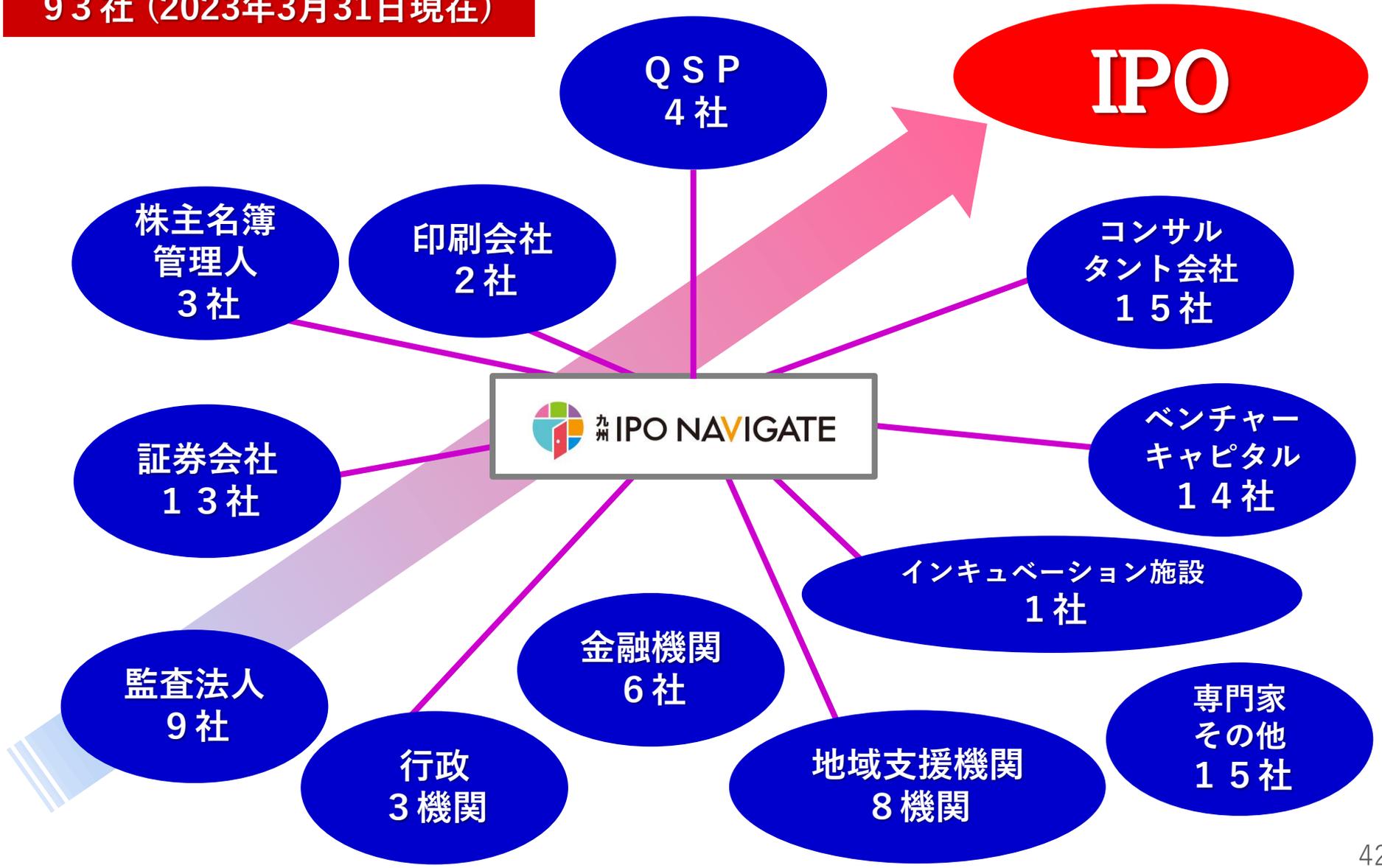
<https://www.fse.or.jp/iponavigate/>

こちらから確認できます➡



3 福岡証券取引所の上場支援 ～九州IPOサポーター～

93社 (2023年3月31日現在)



参考：福岡証券取引所の上場支援 登録IPOサポーター 93社

【QSP】④

一般社団法人 九州ニュービジネス協議会
独立行政法人 中小企業基盤整備機構
福岡県ベンチャービジネス支援協議会
証券会員制法人 福岡証券取引所(事務局)

【証券会社】⑬

Jトラストグローバル証券(株)
SMBC日興証券(株)
FFG証券(株)
岡三証券(株)
九州FG証券(株)
大和証券(株)
立花証券(株)
東洋証券(株)
西日本シティTT証券(株)
野村證券(株)福岡支店
松井証券(株)
みずほ証券(株)
リーディング証券(株)

【監査法人】⑨

EY新日本有限責任監査法人
監査法人かごしま会計プロフェッション
仰星監査法人
三優監査法人 (福岡事務所)
如水監査法人
太陽有限責任監査法人
PwCあらた監査法人
有限責任あずさ監査法人 福岡事務所
有限責任監査法人トーマツ

【株主名簿管理人】③

みずほ信託銀行(株)
三井住友信託銀行(株)
三菱UFJ信託銀行(株)

【印刷会社】②

宝印刷(株)福岡営業所
(株)プロネクサス

【ベンチャーキャピタル】⑭

(株)エス・ケイ・ベンチャーズ
(株)FFGベンチャービジネスパートナーズ
大分ベンチャーキャピタル(株)
大阪中小企業投資育成(株)九州支社
(株)佐銀キャピタル&コンサルティング
ジャフコグループ(株)
大和企業投資(株)
日本アジア投資(株)
(株)福岡キャピタルパートナーズ
肥銀キャピタル(株)
ひびしんキャピタル(株)
三菱UFJキャピタル(株)
(株)宮崎太陽キャピタル
山口キャピタル(株)

【コンサルティング会社】⑮

一般社団法人IPO協会 轟
(株)AGSコンサルティング
(株)エスネットワークス
(株)NCBリサーチ&コンサルティング
(株)FFGビジネスコンサルティング
(株)グロースアシスト
(株)Kアライアンス・ジャパン
古賀マネージメント総研(株)
(株)サンライトコンサルティング
(株)タスク
(株)トライアンド
(株)ドーガン
(株)プリングラック
(株)ブルータス・コンサルティング
みらいコンサルティング(株)

【金融機関】⑥

(株)鹿児島銀行
(株)西日本シティ銀行
日本政策金融公庫
(株)肥後銀行

(株)福岡銀行

(株)宮崎銀行

【行政】③

財務省 福岡財務支局 (理財課)
福岡県
福岡市

【支援機関】⑧

公益財団法人かごしま産業支援センター
公益財団法人 北九州産業学術推進機構
一般財団法人 熊本県起業化支援センター
公益財団法人 くまもと産業支援財団
公益財団法人 長崎県産業振興財団
公益財団法人 宮崎県産業振興機構
公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団
福岡商工会議所

【専門家】⑩

池辺公認会計士事務所
(株)エス・ピー・ネットワーク
加藤合同国際特許事務所
社会保険労務士法人 COMMITMENT
如水社会保険労務士事務所
如水税理士法人
税理士法人アーリークロス
辻・重見税理士事務所
弁護士法人フォーカスクライド
カ丸公認会計士事務所

【インキュベーション施設】①

(株)アイ・ビー・ビー

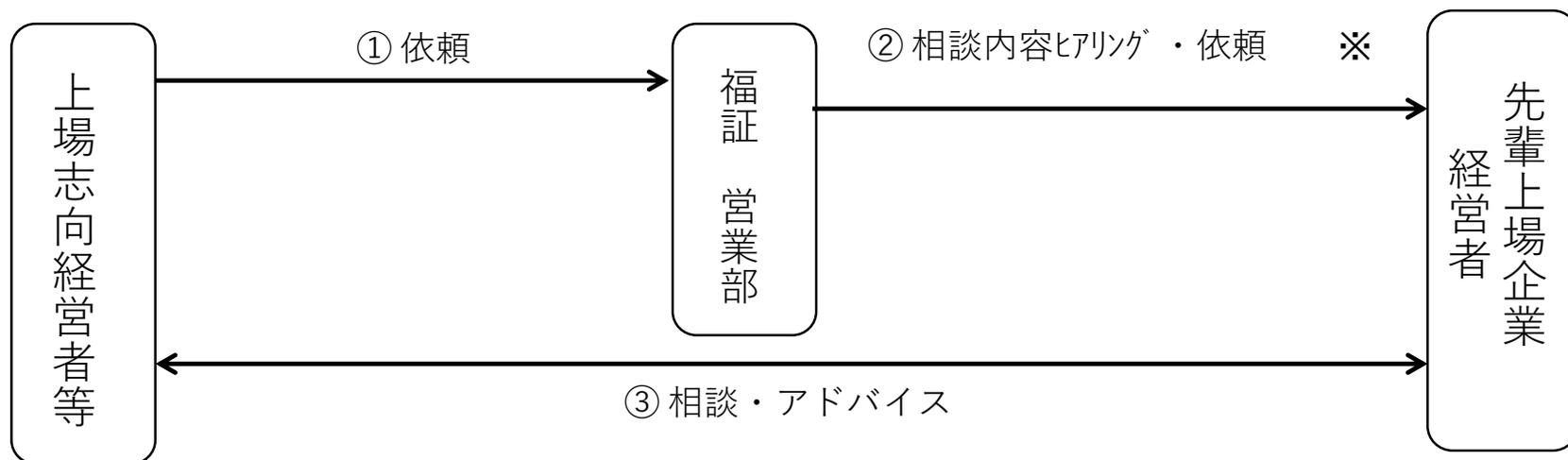
【その他】⑤

特定非営利活動法人 インデペンデンツクラブ
(株)サーキュレーション
(株)ビズリーチ
(株)FUNDINNO
リスクモンスター(株)

(2023年3月31日現在)

3 福岡証券取引所の上場支援 ～福証IPOアンバサダー制度～

先輩上場経営者（IPOアドバイザー）が、上場志向企業経営者等に対して
上場や経営に関するアドバイスを行ないます。



※ ご相談内容によって、制度利用をお断りする場合があります。

【IPOアンバサダー（2023年3月31日現在 順不同）】

(株)cotta	代表取締役会長	佐藤 成一 様	(株)Lib Work	代表取締役社長	瀬口 力 様
(株)グランデーズ	代表取締役社長	亀井 浩 様	(株)ビーズ・ビーズシステムズ	代表取締役社長	富田 和久 様
(株)テノホールディングス	代表取締役社長	池内 比呂子 様	(株)フロンティア	代表取締役社長	山田 紀之 様
(株)エムビーズ	代表取締役社長	山本 貴士 様	(株)Geolocation Technology	代表取締役社長	山本 敬介 様

3 株式上場の支援(地域との連携)

～天神IPOスクール～

- **背景**：株式上場を目指す地方企業にとって、株式上場経験者を雇用するのは、条件面等で難しいのが現状です。そのような状況から、自前で育成することを目指して、昨年より「天神IPOスクール」を開講しております。1講座 ¥3,000円(税込み)
- **対象**：IPO未経験者。代表取締役または会計士や社会保険労務士の資格をお持ちの方は対象外。ただし、九州IPO挑戦隊（過去に入会した企業も含む）企業の方で会計士や社会保険労務士の資格をお持ちの方はお申し込み可）。定員20人

講師陣



第1回	2023 11 / 20 Mon. 17:00▶19:00	《上場確度を意識した上場準備全体像》 なぜ多くの会社が上場を目指し、スケジュール通り上場できないのか。 ▶この講座では、上場準備と経営判断のバランス、上場準備責任者として知っておきたいことや、オーナー型IPOからスタートアップ型IPOまでパターン別特徴についてレクチャーします。
第2回	2023 12 / 20 Wed. 17:00▶19:00	《資本政策(SR+IR)》 どのように資本を活用して上場を実現し上場後の展望を描くか、また、企業価値を意識した資本政策とは。 ▶この講座では、伝統的なSRとしての資本政策に加え、IRエクイティストーリーとしての資本政策についてレクチャーします。
第3回	2024 1 / 22 Mon. 17:00▶19:00	《事業計画と予算統制》 IPOの達成のためには、事業計画の作成及び予算統制が不可欠。上場審査で求められることは、自社の置かれている経営環境などを冷静に分析し、自社の強みや特徴を活かすこと。 ▶この講座では、単に売上高・利益目標を決めるのではなく、蓋然性のある事業計画の考え方についてレクチャーします。
第4回	2024 2 / 19 Mon. 17:00▶19:00	《IPOと人事労務》 IPO準備において、人事労務管理の重要性はますます高まっている。 ▶この講座では、整備・構築が求められる労務管理体制のあり方と人事・評価制度について、IPO準備で求められる労務監査（労務DD）と労務管理整備のステップをレクチャーします。
第5回	2024 3 / 18 Mon. 17:00▶19:00	《各種規程と業務フロー整備》 内部統制と一言でいっても、上場審査で求められる項目は多種多様であり、組織や会議体の運営は当然として、各種規程や業務フローの整備は、IPO準備で大きなウエイトを占めている。近年、J-SOXへの対応時期も早期化しており、整備の優先順位を考慮することも大切である。 ▶この講座では、上場審査から逆算した効率的な各種規程などの整備についてレクチャーします。

- **主催**：IPO協会轟一般社団法人・株式会社リングラック・株式会社Kアライアンス・ジャパン・如水社会保険労務士法人・福岡証券取引所（事務局）

3 福岡証券取引所の上場支援～福証IRフェア～

個人投資家向けIRの場を提供

メリット：低廉なコストで個人投資家向けに直接IRを行うことができます。

<参加企業の声>

- ・九州地域での個人投資家向け説明会として大変貴重な場であり、個人投資家から率直な意見を伺える点が良い。
- ・来場者のアンケート結果が参考となった。
- ・上場したばかりでIRの参加経験が少ないため、会場の雰囲気や事前準備など大変勉強になった。
- ・株主総会以外では直接対話のできない個人投資家と意見交換ができる点や費用についても他のIR支援会社の主催するものより安価である点が魅力。



IRフェア開催実績(2022年4月～2023年3月)

開催月	参加企業
2022.04	日創プロニティ(株) ポート(株)
2022.07	小野建(株)
2022.08	福岡リート投資法人 イフジ産業(株)
2022.09	(株)LibWork (株)フロンティア (株)エムビーエス (株)コーセーアールイー
2022.11	メディア総研(株)
2022.12	西部ガスホールディングス(株) 日創プロニティ(株) (株)ピー・ビーシステムズ 福岡リート投資法人 日本タングステン(株)
2023.2	(株)富士ピー・エス (株)九電工
2023.3	(株)Geolocation Technology (株)エムビーエス 西日本鉄道(株)

※現在はオンライン形式での開催

3 福岡証券取引所の上場支援～記者会見の場提供・福証単独上場の会～

- 福証では、本所上場会社が決算等の記者会見を行う際において、本所大会議室(約126㎡)を提供しております(本所が所在する福岡証券ビル3Fに福岡金融・経済記者クラブも所在)。
- また、福証では、「福証単独上場会社の会」の事務局を務めております。福証単独上場会社の会では、企業の業況などを一層、個人投資家に知っていただくために、WEBサイトでのIR活動などに力を入れております。



(IR NAVI福証)

<https://www.irnavi-fse.jp/>



IRNAVI 福証
The Association of Fukuoka Stock Exchange Independent Listed Companies

福証単場会
福証単独上場会社の会

新着情報

福証単独上場会社一覧

初心者向け株式入門

福証のサポート活動

福証IRフェア

今日の株価

コード	会社名	株価	前日比
4250	フロンティア		
1771	日本乾溜工業		
1999	サイタホールディングス		
2058	ヒガシマル		

(非表示)

参考1：福証単独上場銘柄(24社)

【本則市場 (19社)】

(2023年8月31日現在)

本社所在地	会社名 (業種)			
福岡県 (11社)	日本乾溜工業 (建設)	サイタHD (建設)	マルタイ (食料品)	丸東産業 (化学)
	第一交通産業 (陸運)	昭和鉄工 (金属製品)	RKB毎日HD (情報通信)	グリーンクロス (卸売)
	福岡中央銀行 (銀行業)	筑邦銀行 (銀行)	大英産業 (不動産)	
大分県 (3社)	ジョイフル (小売)	豊和銀行 (銀行)	アメイズ (サービス)	
宮崎県 (1社)	宮崎太陽銀行 (銀行)			
鹿児島県 (4社)	ヒガシマル (食料品)	サンケイ化学 (化学)	Misumi (卸売)	南日本銀行 (銀行)

【Q-Board (5社)】

本社所在地	会社名 (業種)			
福岡県 (3社)	フロンティア (化学)	メディアファイブ (情報通信)	ビジネス・ワンHD (不動産)	
山口県 (1社)	TRUCK-ONE (卸売)			
静岡県 (1社)	Geolocation Technology (情報通信)			

参考2：福証と東証等との重複上場銘柄(84銘柄)

黒字：本則上場銘柄

赤字：Q-Board上場銘柄

(2023年8月31日現在)

本社所在地	会社名 (業種)			
福岡県 (43社)	三井松島HD (鉱業)	富士P S (建設)	九電工 (建設)	高田工業所 (建設)
	鳥越製粉 (食料品)	イフジ産業 (食料品)	大石産業 (紙・パルプ)	ブリヂストン (ゴム製品)
	TOTO (ガラス・土石製品)	黒崎播磨 (ガラス・土石製品)	日創プロニティ (金属製品)	西部電機 (機械)
	岡野バルブ (機械)	安川電機 (電気機器)	正興電機製作所 (電気機器)	三井ハイテック (電気機器)
	日本タングステン (電気機器)	プラッツ (その他製品)	九州電力 (電気・ガス)	西部ガスHD (電気・ガス)
	西日本鉄道 (陸運)	九州旅客鉄道 (陸運)	ゼンリン (情報通信)	OCHIHD (卸売)
	ヤマエグループHD (卸売)	小野建 (卸売)	南陽 (卸売)	リックス (卸売)
	ロイヤルHD (小売)	MrMAXHD (小売)	はせがわ (小売)	井筒屋 (小売)
	西日本FH (銀行)	ふくおかFG (銀行)	九州リースサービス (その他金融)	コーセーアールイー (不動産)
	トラストHD (不動産)	サニックス (サービス)	ホープ (サービス)	テノ. HD (サービス)
	メディア総研 (サービス)	ピー・ビーシステムズ (情報通信)	Fusic (情報通信)	
佐賀県 (2社)	久光製薬 (医薬品)	佐賀銀行 (銀行)		
熊本県 (3社)	Lib Work (不動産)	九州FG (銀行)	グリーンランド (サービス)	

参考2: 福証と東証等との重複上場銘柄(84銘柄)

本社所在地	会社名 (業種)			
大分県 (4社)	FIG (情報通信)	cotta (卸売)	大分銀行 (銀行)	グランディーズ (不動産)
宮崎県 (2社)	宮崎銀行 (銀行)	WASHハウス (サービス)		
鹿児島県 (1社)	コーアツ工業 (建設)			
沖縄県 (3社)	沖縄電力 (電気・ガス)	おきなわFG (銀行)	琉球銀行 (銀行)	
山口県 (4社)	エムピーエス (建設)	UBE (化学)	エストラスト (不動産)	東武住販 (不動産)
大阪府 (5社)	武田薬品工業 (医薬品)	住友電気工業 (非鉄金属)	ダイヘン (電気機器)	アドバンスクリエイト (保険)
	ハウスフリーダム (不動産)			
東京都 (17社)	タマホーム (建設)	大林組 (建設)	麒麟HD (食料品)	太平洋セメント (ガラス・土石製品)
	日本製鉄 (鉄鋼)	三菱重工業 (機械)	富士電機 (電気機器)	キヤノン (電気機器)
	山九 (陸運)	松竹 (情報通信)	東宝 (情報通信)	三井物産 (卸売)
	三越伊勢丹HD (卸売)	リンガーハット (小売)	平和不動産 (不動産)	LAホールディングス (不動産)
	ポート (サービス)			

参考3: 会員証券会社一覧

【一般正会員（13社）】

会社名	会社名	会社名
F F G 証券	野村證券	みずほ証券
岩井コスモ証券	丸三証券	東洋証券
大和証券	岡三証券	だいこう証券ビジネス
東海東京証券	S M B C 日興証券	三菱U F J モルガン・スタンレー証券
西日本シティ T T 証券		

【特定正会員（8社）】

会社名	会社名	会社名
松井証券	auカブコム証券	マネックス証券
立花証券	広田証券	Jトラストグローバル証券
S B I 証券	アイザワ証券	

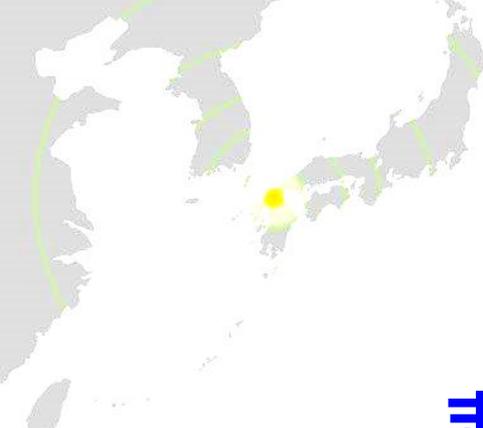
(2023年3月31日現在)

最後に～「九州モデル」の上場を目指して

全国、そして世界へ



福岡証券取引所は、地域の皆様にとって一番身近な IPO に関する『プラットフォーム』となり、この地域から、21世紀を担い、九州ひいては日本を代表するような企業を誕生させたいと思っています。



I P Oに関する相談は、 まずは**福証**へご相談下さい！

法人名	証券会員制法人 福岡証券取引所
代表者	理事長 長 宣也（おさ のぶや）
設 立	1949年6月7日（開所7月4日）
所在地	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2-14-2 福岡証券ビル3F
問い合わせ先	TEL：092-741-6231（代） ※上場相談については、営業部（TEL：092-741-8233、Mail：f-eigyo@fse.or.jp）まで

■本資料は福岡証券取引所に関する業務の説明資料として作成しています。

■記載の内容、数値等は万全を期していますが、その数値等は発表された企業情報に基づいたものであり、変更されることがあります。

■また、上場企業等についても記載、説明がされていますが、これらは個別企業への株式投資を推奨するものではありません。投資等の判断には他の情報等をご参照いただきますようご注意ください。